

平成25年度 北方領土問題
教育指導者現地研修会 報告

2014年1月21日(火)
富山県射水市立大門中学校
教諭 牧野 巖

研修期間 平成25年8月17日(土)～18日(日)

研修場所 北海道根室市
根室市総合文化会館
根室グランドホテル
北海道立北方四島交流センター

参加人数 教育指導者 65名
生徒 54名

研修会プログラム

平成25年度 北方領土問題青少年・教育指導者現地研修会 プログラム

【8月17日(土)】(納沙布岬、根室市総合文化会館、北海道立北方四島交流センター)

【8月18日(日)】根室グランドホテル、北海道立北方四島交流センター

生徒のプログラム		先生のプロプログラム	
1. 根室グランドホテル集合	8:40	1. 根室グランドホテル集合	8:20
2. 北方四島交流センターへ移動	8:50~9:00	2. 納沙布岬へ移動	8:30~9:00
3. 北方四島交流センター見学	9:00~9:30	3. 納沙布岬から北方領土を視察	9:00~10:30
4. 納沙布岬へ移動	9:30~10:10	4. 北方四島交流センターへ移動	10:30~11:10
5. 納沙布岬から北方領土を視察	10:10~11:30	5. 北方四島交流センター見学	11:10~11:50
6. 根室市総合文化会館へ移動	11:30~12:00	6. 根室市総合文化会館へ移動	11:50~12:00
7. 昼食	12:00~13:00	7. 昼食	12:00~12:45
1. 合同閉会式 (1) 主催者挨拶 北方領土問題対策協会事務局長 塚 越 英 人 (2) 来賓挨拶 根室市長 長谷川 俊 輔 文部科学省初等中等教育局 浜 野 清 教育課程課教科調査官			
1. 地元高校生による出前講座 北海道根室高等学校 1年 進 坂 巴 葉 子 北海道根室西高等学校 2年 根 塚 真 帆		9. 講 話 「教育指導者現地研修会に参加して」 北方領土の返還を求める郡民会連 教育者会輪座長 教育者会輪座長 (江戸川区立一色中学校校長) 石 上 和 宏	
1. 元島民の体験談 質疑応答(10分) 沢 根 島 彌 取 (しべとろ) 村 出 身 鈴 木 咲 子		13:00~13:40	
全園スピーチコンテスト入賞者のスピーチ(動画)			
1. 各分野別会場へ移動、自己紹介		12. 北方領土公開授業の実施にあたって ・北方領土学習教材集の紹介 ・北方領土授業のねらい	
1. 北方領土学習教材集を活用した公開授業 第1グループ(地理的分野) 熊本市立長瀬中学校教諭 浦 田 康 行 第2グループ(歴史的分野) 根室市立樽石中学校教諭 丹 野 聡 第3グループ(公民的分野) 長野県長和町立長門小学校教諭 下 青 郎			
根室グランドホテルへ移動(徒歩)		14. 北方領土公開授業を実施して	
休 息		16. 会場原状回復後、根室グランドホテルへ移動(徒歩)	
夕食交流会(根室グランドホテル)		18. 自由時間	
		17. 夕食交流会(根室グランドホテル)2F	

生徒のプログラム		先生のプロプログラム	
1. 根室グランドホテル集合	8:50	1. 根室グランドホテル集合	8:40
2. 北方領土壁新聞づくり	9:00~12:00	2. 北方四島交流センターへ移動	8:50~9:00
講師 長野県長和町立長門小学校 教 頭 下 青 郎		3. 授業構成案づくり(地歴公3分野各4班)	
1) 作成にあたって 2) 作成作業		講師 熊本市立長瀬中学校 教 諭 浦 田 康 行	9:00~12:00
3. 昼 食	12:00~13:00	4. 昼 食	12:00~13:00
4. 北方領土壁新聞づくり	13:00~14:50	5. 授業構成案づくり	
1) 作成作業 2) 全体発表 3) 講 評		1) 作成作業 2) 全体発表 3) 講 評	13:00~15:10
5. アンケート記入	14:50~15:20	6. アンケート記入	15:10~15:30
6. 北方四島交流センターへ移動	15:20~16:30	7. 休 息	15:30~16:50
7. 休 息	16:30~16:50	8. 合同閉会式(感想・講評・閉会挨拶)	16:50~16:20
8. 合同閉会式(感想・講評・閉会挨拶)		9. 会場原状回復後、根室グランドホテルへ移動、解散	16:35~16:45

研修の内容

8月17日(土)

納沙布岬



北方館・望郷の家



北方四島交流センター



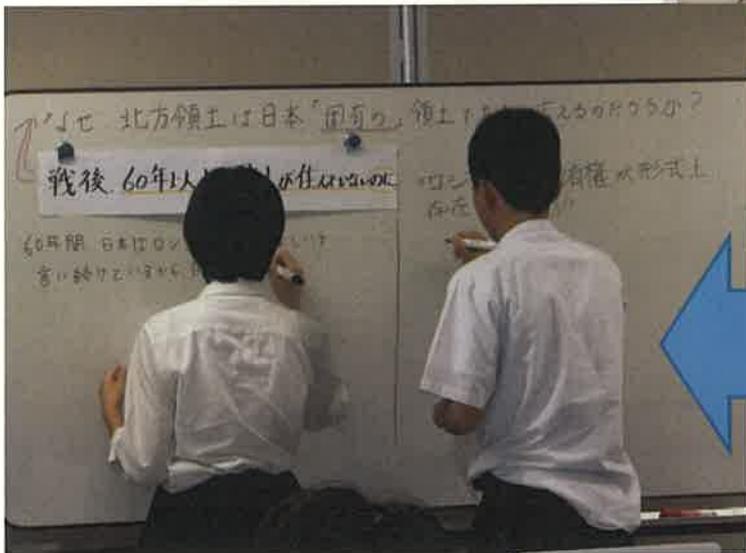
合同開会式

講和「教育指導者現地研修会に参加して」
元島民の体験談

平成25年度 北方領土問題青少年・教育指導者現地研修会



北方領土学習教材集を活用した公開授業



北方領土問題対策協会のホームページに掲載されている歴史的分野の授業内容をアレンジしている

8月18日(日)

授業構成成果づくり

青少年・教育指導者現地研修云
主催：全日本中学校長会・日本PTA全国協議会
協賛：全日本中学校長会・全日本PTA全国協議会
後援：文部科学省・外務省・全日本中学校長会・全日本PTA全国協議会

なぜ？

1 微妙な政治問題だから、危ない・・・

国の方針である。自信を持って堂々と実践してほしい。
北対協のさらなるバックアップ(教育委員会への連携)も

2 十分な学習時間が取れないから・・・

3 効果的な学習方法が分からない・・・

どうする？

学習内容・方法
の分類

- KJ法を用いて学習内容分類
- KJ法を用いて学習方法分類

授業のねらい・展
開方法の確認

- 授業の骨子の検討
- ねらい・展開方法の確認

ポスターセッション
による発表

- ポスターセッションによる発表
- 地理・歴史・公民的分野9班

KJ法による分類

授業の骨子・展開 方法の確認



学習内容の分類を、
KJ法を用いて整理
していきました

ポスターセッションの様子

第1班

付箋を上手く活用し
ている授業構成案
づくりの例



北方領土壁新聞鑑賞



成果と課題

成果

- ①北方領土問題についての関心の高まり
→正しい認識をもつこと→正しく生徒に教えることの必要性を痛感
- ②社会科教諭の自覚の深まり
→全国から多くの教諭が参加→授業構成案づくりでは日頃行うことができない経験→今後の授業実践に役立てたい

課題

今回学んだことをどのように広めていくか。

現地研修で学んだことを当該校の生徒、近隣校の生徒や教諭などに対して、どのような機会にどのような方法で広めていくかを工夫したい。研修会等を活用し学んだことを伝えていきたいと考えている。

今後授業に生かしたいこと

学習指導要領の学習内容を吟味したうえで、授業で活用する

地理的分野

日本領土に関して北方領土の位置(場所)と名称を確実におさえたい。そのうえで、北方領土は日本固有の領土であること、自然条件等の知識を資料を用いて確認していきたい。

今後授業に生かしたいこと

学習指導要領の学習内容を吟味したうえで、
授業で活用する

歴史的分野

国境の画定までの歴史的経緯や不法占拠の事実、北方領土問題の現状についての事実認識等の知識を、条約や歴史的事象を確認しながら知識を身に付けさせていきたい。

今後授業に生かしたいこと

学習指導要領の学習内容を吟味したうえで、
授業で活用する

公民的分野

北方領土問題を国際問題と位置付け、今後どうあるべきかについて、生徒一人一人が歴史・地理分野での既習内容を生かして、それぞれの考えをもつようにしていきたい。その際、日本やロシアの立場、北方領土に住んでいる住民の方々の気持ちなど、多面的・多角的な視点から北方領土問題について考えられるような授業展開を工夫したい。

地元の新聞で紹介されました

領土、「現地」で実感

全国の中高生ら研修会 根室

「根室」中高生と教員らがほとんど、参員を対称にした北方領土加害者元凶と返還遊士馬場地研修会が17日、動向の耳を傾け、根室市内で始まった。領土問題への理解を、初めて根室を訪れを深めた。



納沙布岬の北方領土、領土問題について学ぶ生徒たち。

独立行政法人北方領土問題対策協会(東京)の主催で5年開いており、全国から約140人が参加した。午前中はバスで釧路市立赤江東中の布岬へ。あいらの曇天で3、4時先の負感も目視もつながら、参加者は岬の登り降り、歴史的な経緯などを学んだ。午後には市庁舎文化会館に会場を移し、根室の高校生も元凶の話を傾けた。元兇(2)は幼少期の根室で育ち、あいらを紹介し、若人たちが返還運動を支持している」と話された。

納沙布岬で模擬授業も

青少年・教育指導者研修会 「北方領土問題を全国に」 根室

【同室】北方領土問題対策協会主催の青少年・教育指導者研修会が、17日、根室市内で開かれた。約140名が参加した。研修会では、北方領土問題の歴史や現状、返還運動の重要性などを、講師が模擬授業を行った。初日は納沙布岬を視察し、根室市立赤江東中(以下)で、北方領土問題の歴史や現状、返還運動の重要性などを、講師が模擬授業を行った。初日は納沙布岬を視察し、根室市立赤江東中(以下)で、北方領土問題の歴史や現状、返還運動の重要性などを、講師が模擬授業を行った。



納沙布岬で説明を受ける全国の中高生

金路新聞
平成25年 8月18日(日)

四島のかげ橋
北方領土が一日でも早く返還されることを願い、「日本固有の領土」であるという事実を伝え、今回の研修の成果を広めていきたいと思います。